

株式会社アドバンスクリエイト 平成27年9月期第2四半期 業績説明資料

(平成26年10月～平成27年3月)



平成27年5月12日

本誌取扱上の注意点

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ環境や当社の関連する業界動向等により変動することがあります。

従いまして、実際の業績等が、本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承ください。

目次

| | |
|----------------------|----|
| ■ 平成27年9月期第2四半期 決算概要 | 4 |
| ■ 通期業績予想修正 | 9 |
| ■ 営業管理データ | 12 |
| ■ ビジネスモデル | 21 |
| ■ マーケティング戦略 | 24 |
| ■ 投資戦略 | 27 |
| ■ 法務戦略 | 28 |
| ■ 資本政策 | 30 |
| ■ 総括 | 31 |

平成27年9月期第2四半期 決算ハイライト

連結業績

売上高は、**3,794百万円**となり、前年同期比128百万円の増収
営業利益は、**752百万円**となり、前年同期比216百万円の増益
経常利益は、**757百万円**となり、前年同期比234百万円の増益
四半期純利益は、**438百万円**となり、前年同期比145百万円の増益

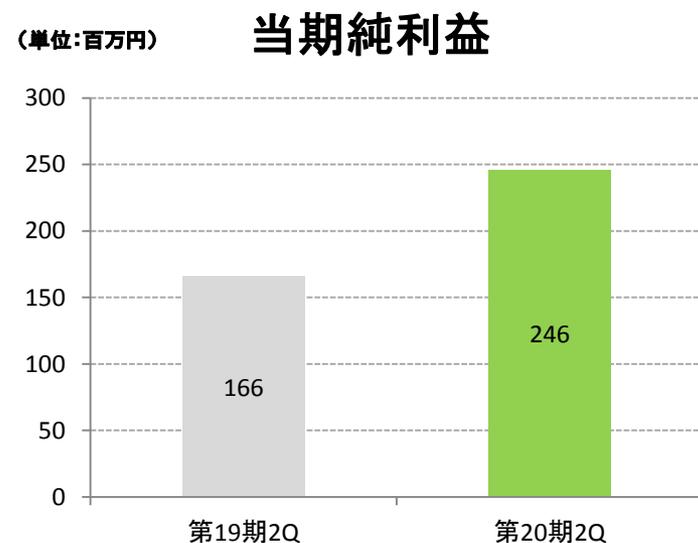
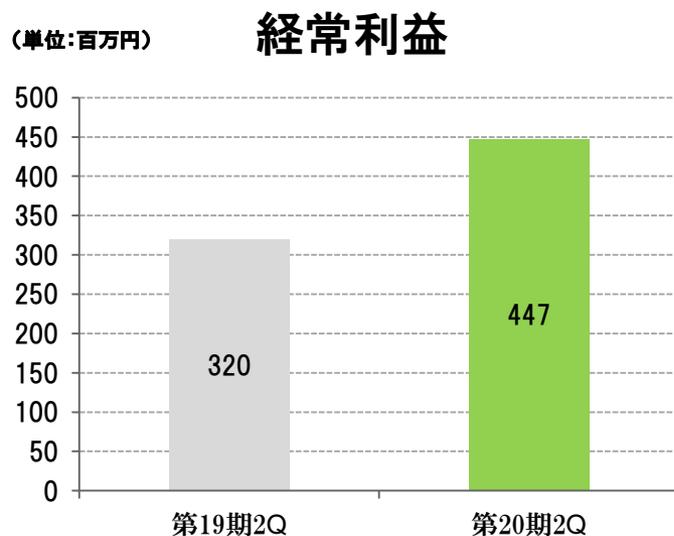
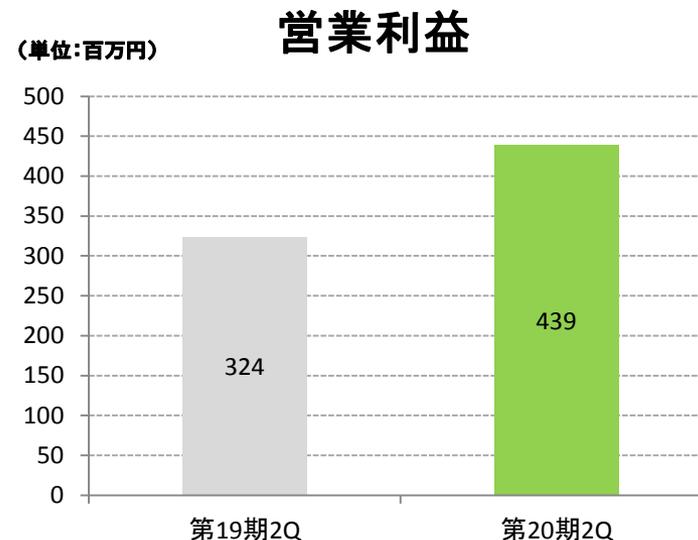
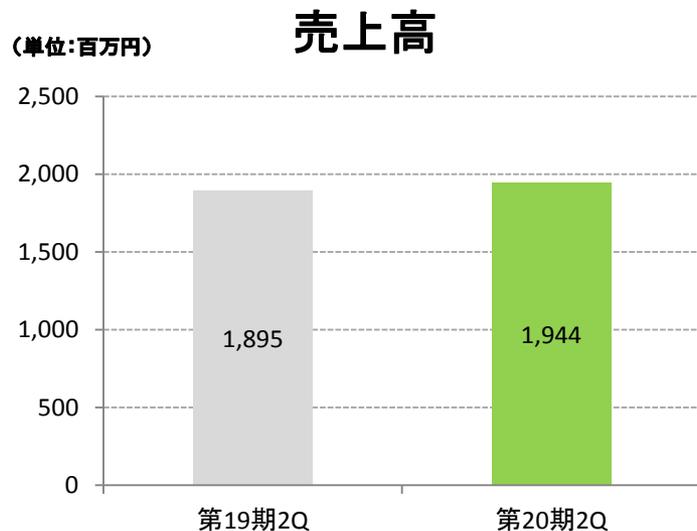
配当については第2四半期・期末ともに1株当たり20円、年間合計1株当たり40円の配当を実施予定であります。

平成27年9月期第2四半期 損益計算書（連結）

| (単位:百万円) | 平成26年9月期 第2四半期 | 構成比(%) | 平成27年9月期 第2四半期 | 構成比(%) | 前期比 増減率 (%) |
|----------------|-------------------|--------|-------------------|--------|----------------|
| 売上高 | 3,666 | 100.0 | 3,794 | 100.0 | 3.5 |
| 保険代理店事業 | 3,244 | 88.5 | 3,349 | 88.3 | 3.2 |
| 広告代理店事業 | 208 | 5.7 | 180 | 4.7 | ▲ 13.8 |
| 再保険事業 | 212 | 5.8 | 264 | 7.0 | 24.3 |
| 売上原価 | 894 | 24.4 | 716 | 18.9 | ▲ 19.9 |
| 売上総利益 | 2,772 | 75.6 | 3,078 | 81.1 | 11.0 |
| 営業費用 | 2,235 | 61.0 | 2,325 | 61.3 | 4.0 |
| 営業利益 | 536 | 14.6 | 752 | 19.8 | 40.3 |
| 保険代理店事業 | 464 | 12.7 | 673 | 17.7 | 44.9 |
| 広告代理店事業 | 46 | 1.3 | 40 | 1.1 | ▲ 13.0 |
| 再保険事業 | 23 | 0.7 | 37 | 1.0 | 58.2 |
| 経常利益 | 523 | 14.3 | 757 | 20.0 | 44.7 |
| 四半期純利益 | 292 | 8.0 | 438 | 11.5 | 49.6 |
| 一株当たり四半期純利益(円) | 27.94 | | 40.42 | | |

- 売上については、一人当たり生産性の向上を図り、前年同期比で3.5%の増収となっております。
- 国内最大級の保険選びサイト「保険市場」において、効果的なWEBマーケティングを実施した結果、投資効率が大きく改善し、営業利益、経常利益及び四半期純利益の各段階利益は、前年同期を大きく上回り着地し、四半期純利益については第2四半期として過去最高となりました。

第2四半期会計期間（1月-3月）業績比較



平成27年9月期第2四半期 貸借対照表（連結）

| (単位:百万円) | 平成26年9月期末 | 平成27年9月期 第2四半期末 | 増減 |
|----------|-----------|--------------------|-----|
| 流動資産 | 4,011 | 4,794 | 783 |
| 現預金 | 517 | 607 | 90 |
| 売掛金 | 3,105 | 3,628 | 522 |
| その他 | 388 | 559 | 170 |
| 固定資産 | 2,995 | 3,115 | 120 |
| 有形固定資産 | 623 | 645 | 21 |
| 無形固定資産 | 479 | 519 | 40 |
| 投資その他の資産 | 1,892 | 1,951 | 58 |
| 繰延資産 | 5 | 3 | ▲ 1 |
| 資産合計 | 7,012 | 7,914 | 901 |

| (単位:百万円) | 平成26年9月期末 | 平成27年9月期 第2四半期末 | 増減 |
|-----------|-----------|--------------------|-------|
| 流動負債 | 1,585 | 2,076 | 491 |
| 短期有利子負債 | 374 | 768 | 394 |
| その他 | 1,210 | 1,307 | 96 |
| 固定負債 | 1,074 | 1,012 | ▲ 61 |
| 長期有利子負債 | 666 | 575 | ▲ 90 |
| その他 | 408 | 437 | 29 |
| 負債合計 | 2,659 | 3,089 | 429 |
| 資本金 | 2,915 | 2,915 | 0 |
| 資本剰余金 | 475 | 352 | ▲ 122 |
| 利益剰余金 | 1,258 | 1,487 | 228 |
| 自己株式 | ▲ 393 | ▲ 14 | 378 |
| その他 | 96 | 84 | ▲ 12 |
| 純資産合計 | 4,352 | 4,824 | 472 |
| 負債及び純資産合計 | 7,012 | 7,914 | 901 |

【資産】

資産は全体で7,914百万円と前期末比で901百万円増加しております。増加の主な内容は、保険代理店事業において支払サイクルが比較的長いストック収入の蓄積、及び各子会社の収益拡大等に伴う売掛金の増加522百万円等によるものであります。

【負債及び純資産】

負債は納税及び配当等の季節要因による資金需要を補うため有利子負債の額が304百万円増加したこと等により、前期末比で429百万円増加し、3,089百万円となりました。

純資産は前期末比472百万円増加し、4,824百万円となりました。これは、期末配当による利益剰余金の減少があったものの、四半期純利益の計上及び新株予約権の行使に伴う自己株式の減少による純資産の増加によるものであります。

平成27年9月期 キャッシュフロー計算書（連結）

| (単位:百万円) | 平成26年9月期 第2四半期 | 平成27年9月期 第2四半期 | 増減 |
|------------------|-------------------|-------------------|-------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 187 | 77 | ▲ 109 |
| 税金等調整前当期純利益 | 518 | 716 | 197 |
| 減価償却費 | 163 | 180 | 16 |
| 売上債権の増減額 | ▲ 208 | ▲ 530 | ▲ 322 |
| その他 | ▲ 287 | ▲ 287 | 0 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | ▲ 84 | ▲ 240 | ▲ 155 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | ▲ 481 | 253 | 735 |
| 有利子負債の増減額 | ▲ 273 | 203 | 477 |
| 配当金の支払額 | ▲ 208 | ▲ 209 | ▲ 1 |
| その他 | 0 | 258 | 258 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 0 | ▲ 1 | ▲ 1 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | ▲ 378 | 90 | 468 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,000 | 514 | |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 621 | 604 | ▲ 16 |

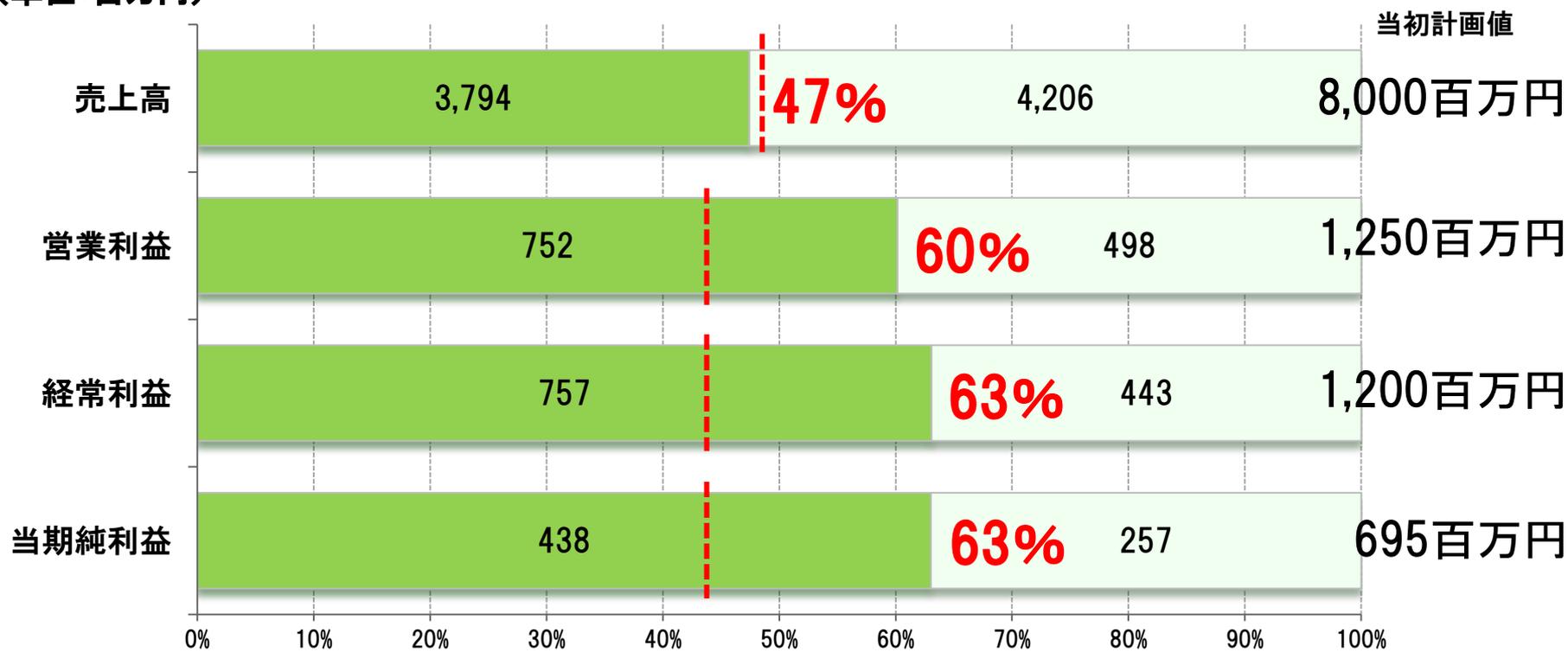
システム開発などに伴う固定資産の取得等による投資活動支出(▲240百万円)を営業活動による収入(77百万円)及び財務活動による収入(253百万円)で賄っております。

平成27年9月期 進捗グラフ（連結）

対 当初計画値

■ 実績
--- 当初上期予算

(単位:百万円)



通期業績予想の修正について（連結）

| （単位：百万円） | 当初計画 | 修正後 | 増減比 | 前期比 |
|----------|-------|---|-------|-------|
| 売上高 | 8,000 |  7,650 | ▲4.4% | 2.5% |
| 営業利益 | 1,250 |  1,320 | 5.6% | 16.6% |
| 経常利益 | 1,200 |  1,300 | 8.3% | 17.4% |
| 当期純利益 | 695 |  745 | 7.2% | 13.6% |

上半期の実績を鑑み、通期業績予想の修正を行っております。

売上については、上半期に引き続き営業生産性の向上を図り、前期比で増収となる見込みであるものの、下半期における営業環境としては逆風下にあることを想定し、当初業績計画値を若干下回る見込みとなっております。

コスト面においては、賃金改定や福利厚生制度の充実に係る費用の増加を加味しております。

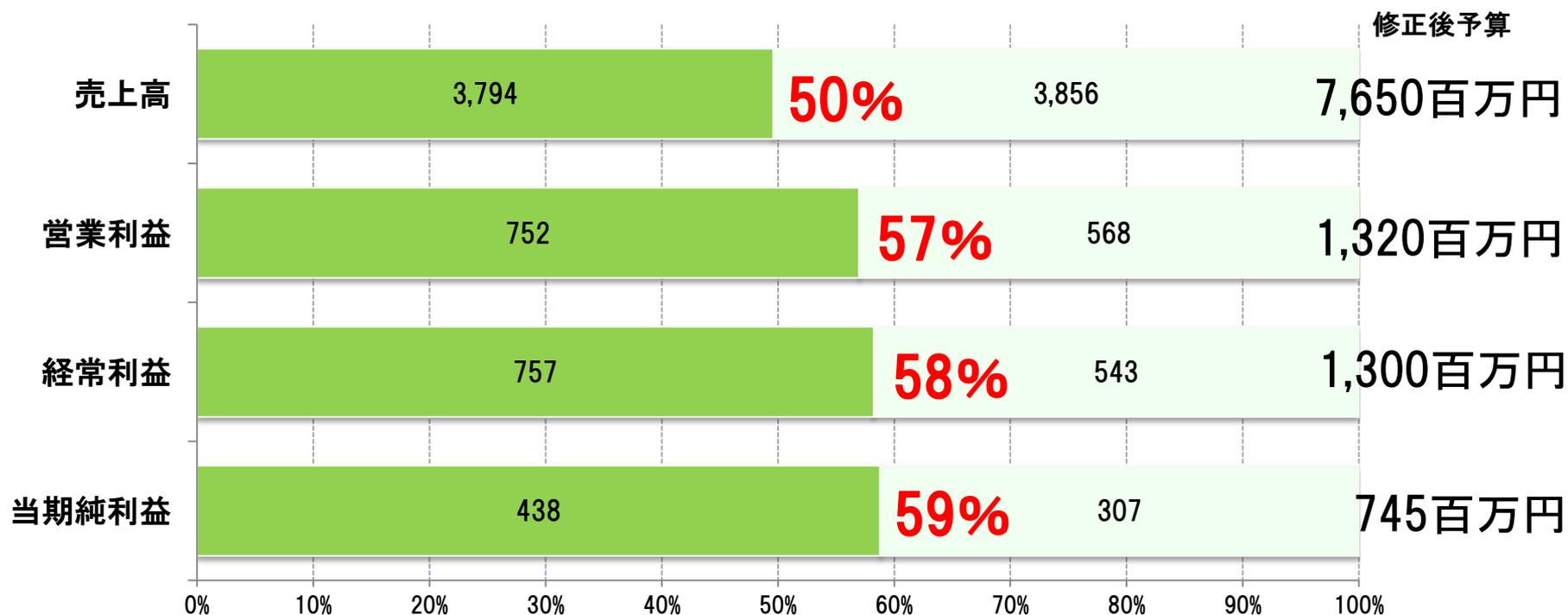
以上を踏まえ、通期の各段階利益は前期比で二桁増益となる見込みであります。

平成27年9月期 進捗グラフ（連結）

対 修正後通期予想

(単位:百万円)

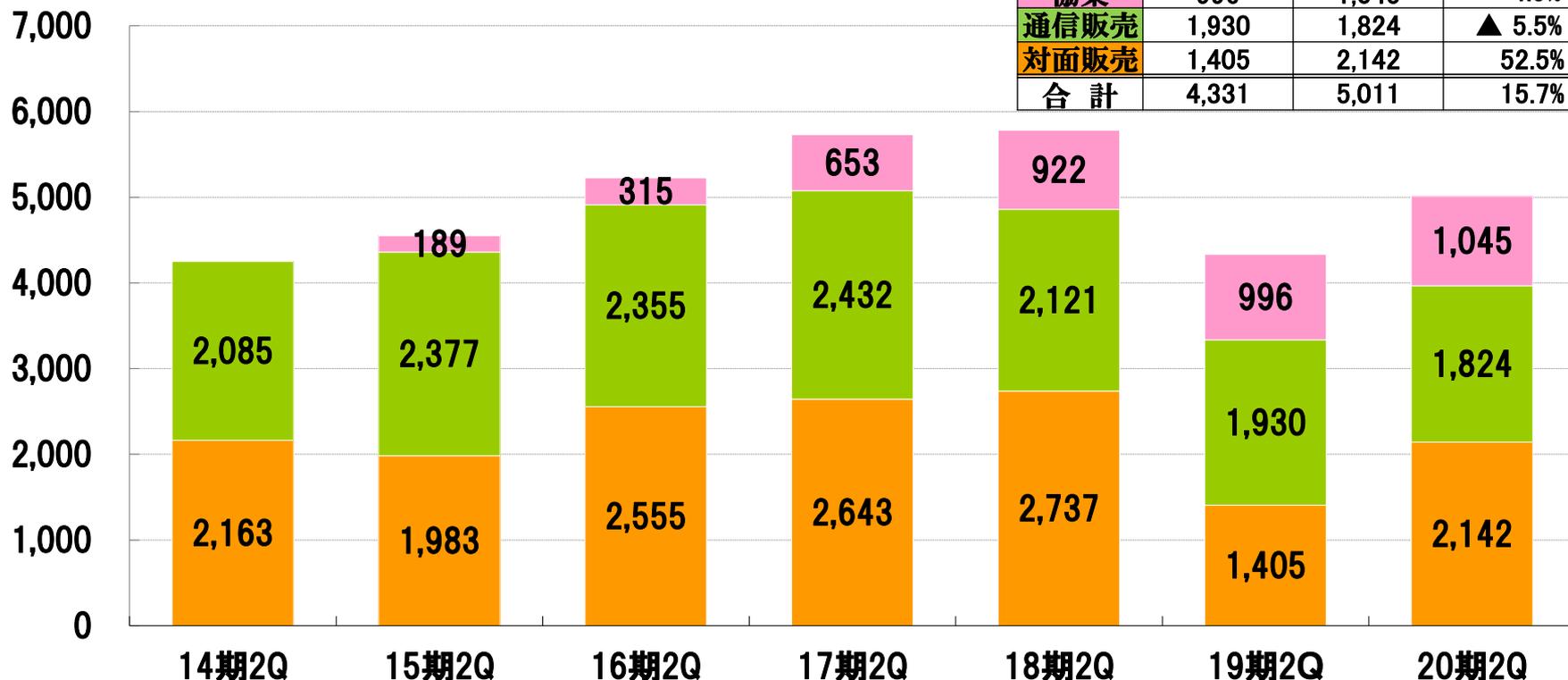
実績



チャネル別申込ANPの推移<四半期累計対比（10月～3月）>

対面販売チャネルが牽引し、前年同期比**15.7%増**

(単位:百万円)

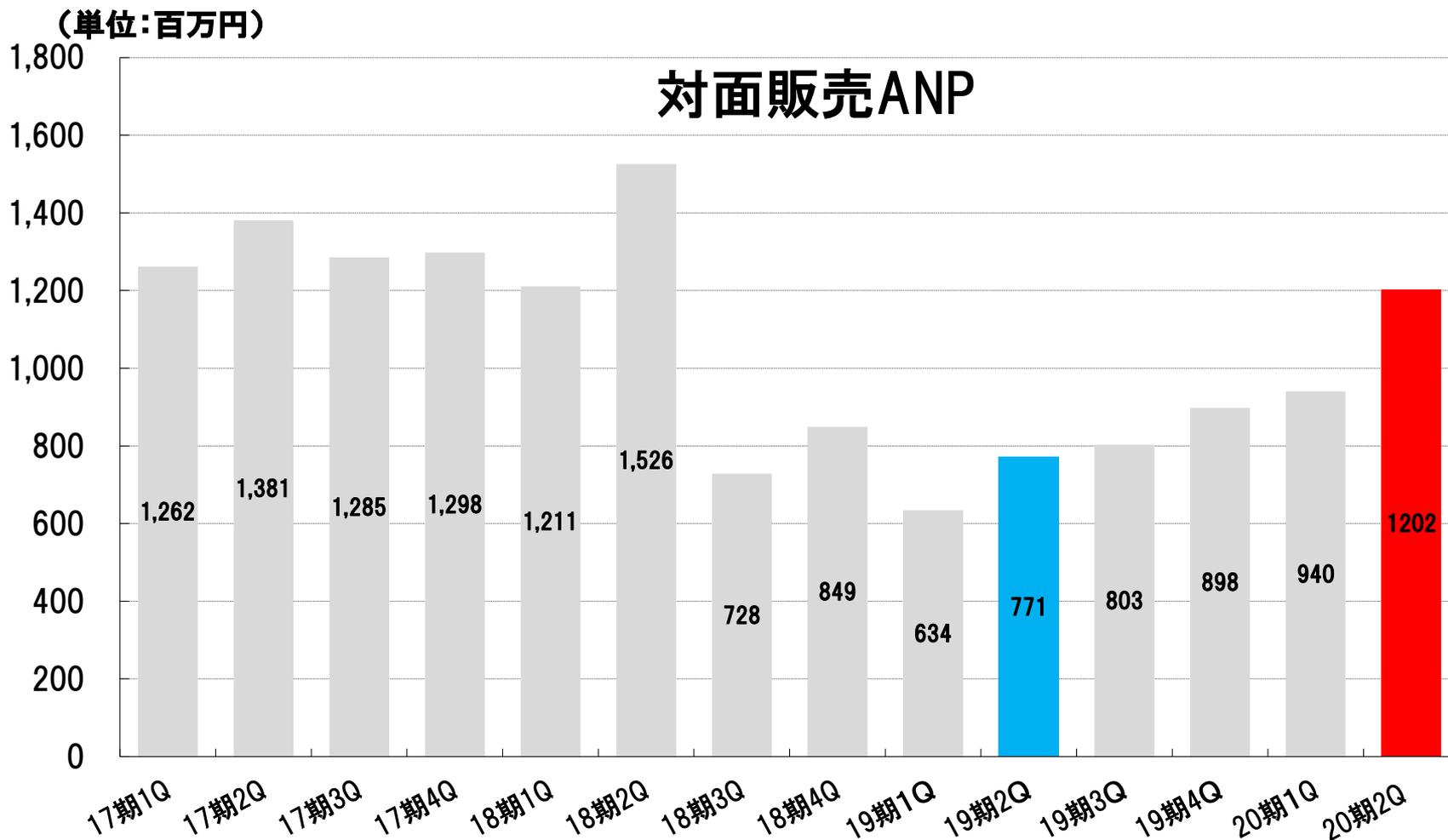


※ANPとは新契約年換算保険料の意味で、月払い保険料5,000円の場合、ANPIは60,000円となります。

※当社グループの収益は、新規申込ANPベースでの収入の他、既存の保有契約ストックから得られる保険代理店手数料収入や、広告代理店事業収入、再保険事業収入等で構成されております。

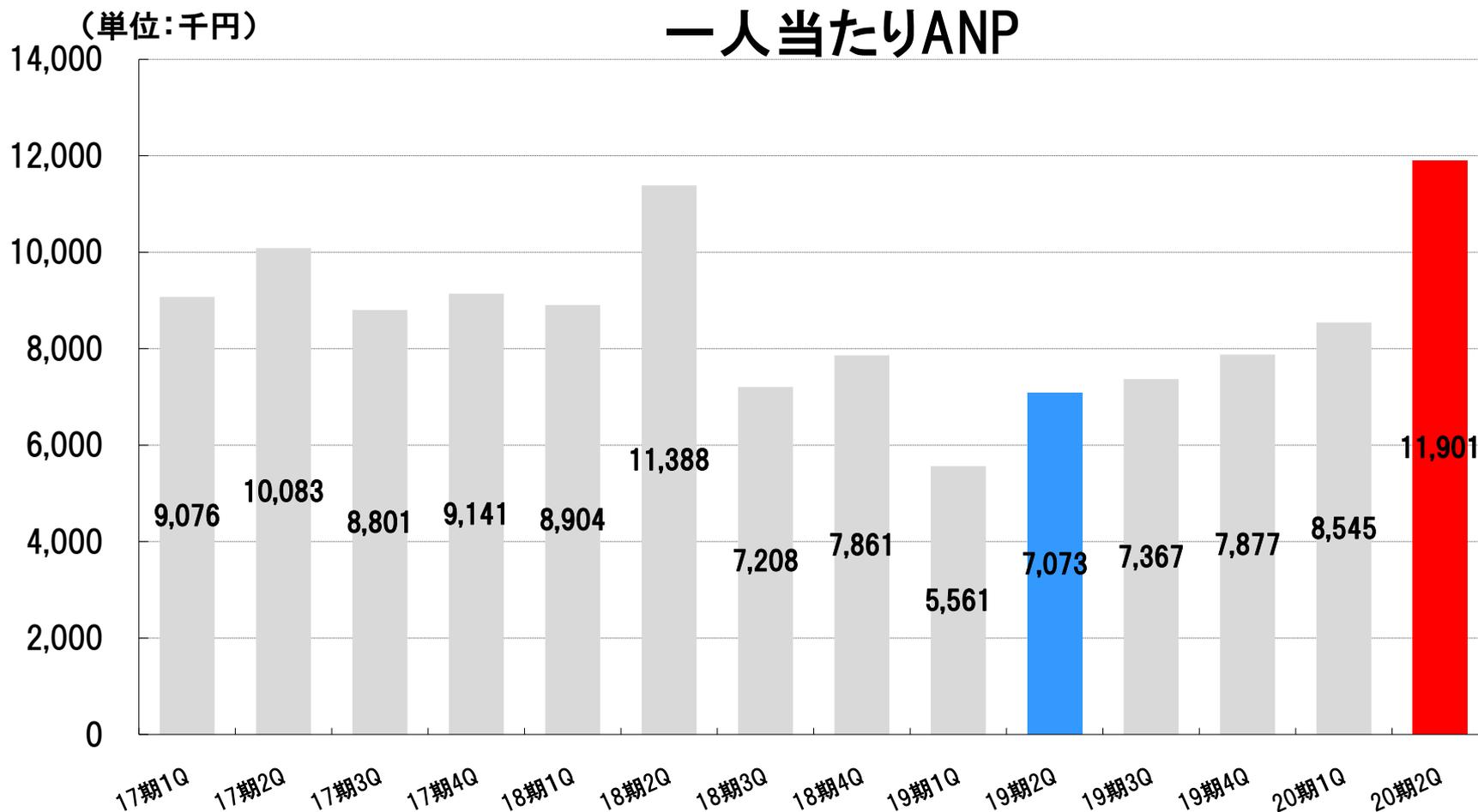
対面販売ANPの推移<四半期対比(3ヶ月)>

一人当たりの生産性が大幅に向上し、前年同期比**55.9%増**



対面一人当たりANPの推移<四半期対比（3ヶ月）>

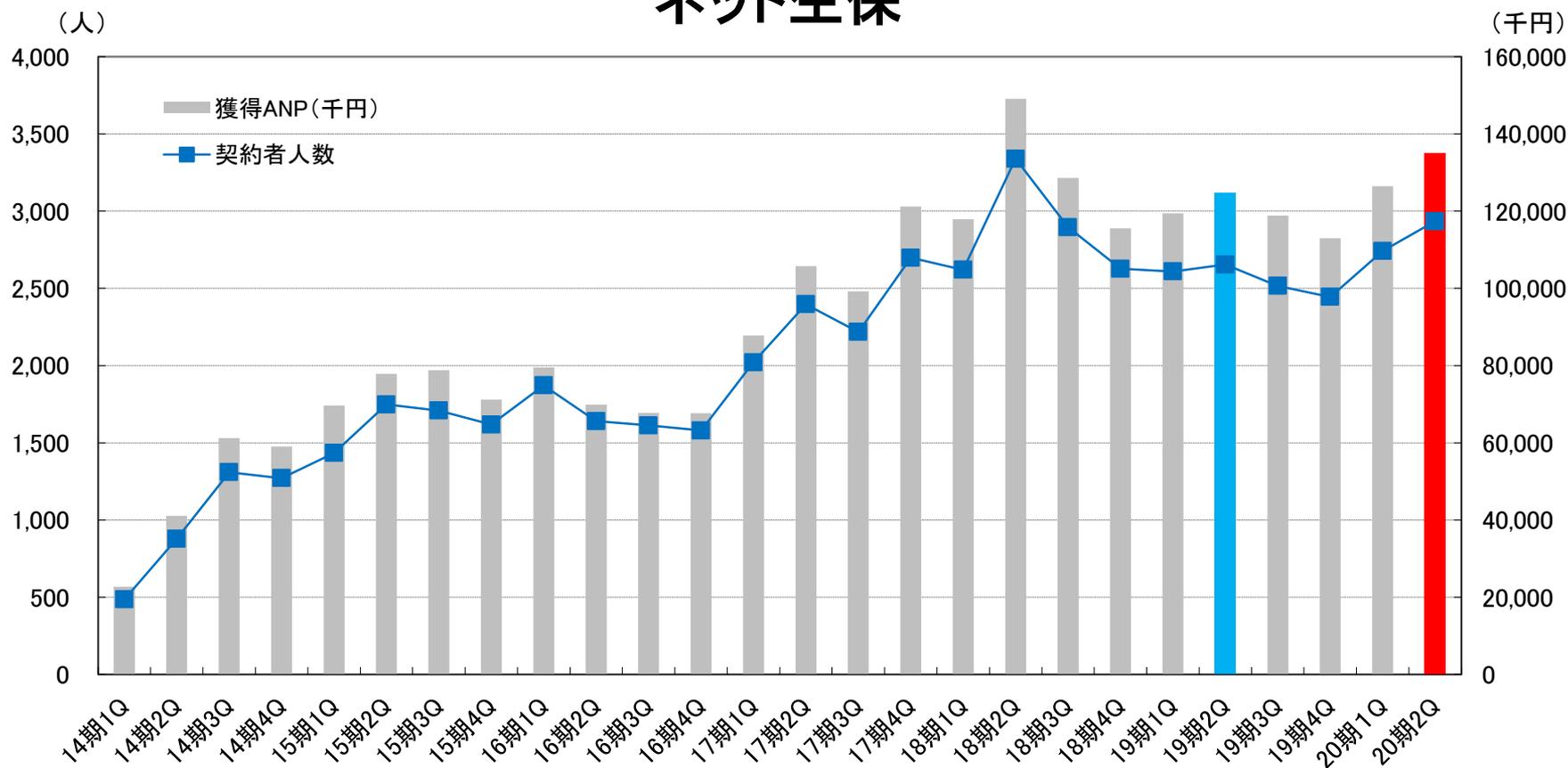
業務プロセス・マネジメントの徹底により、前年同期比**68.2%増**



ネット生保ANPの推移<四半期対比(3ヶ月)>

効果的なWEBマーケティングにより、ネット保険の申込は堅調に推移
前年同期比**8.3%増**

ネット生保



協業ANPの推移<四半期対比（3ヶ月）>

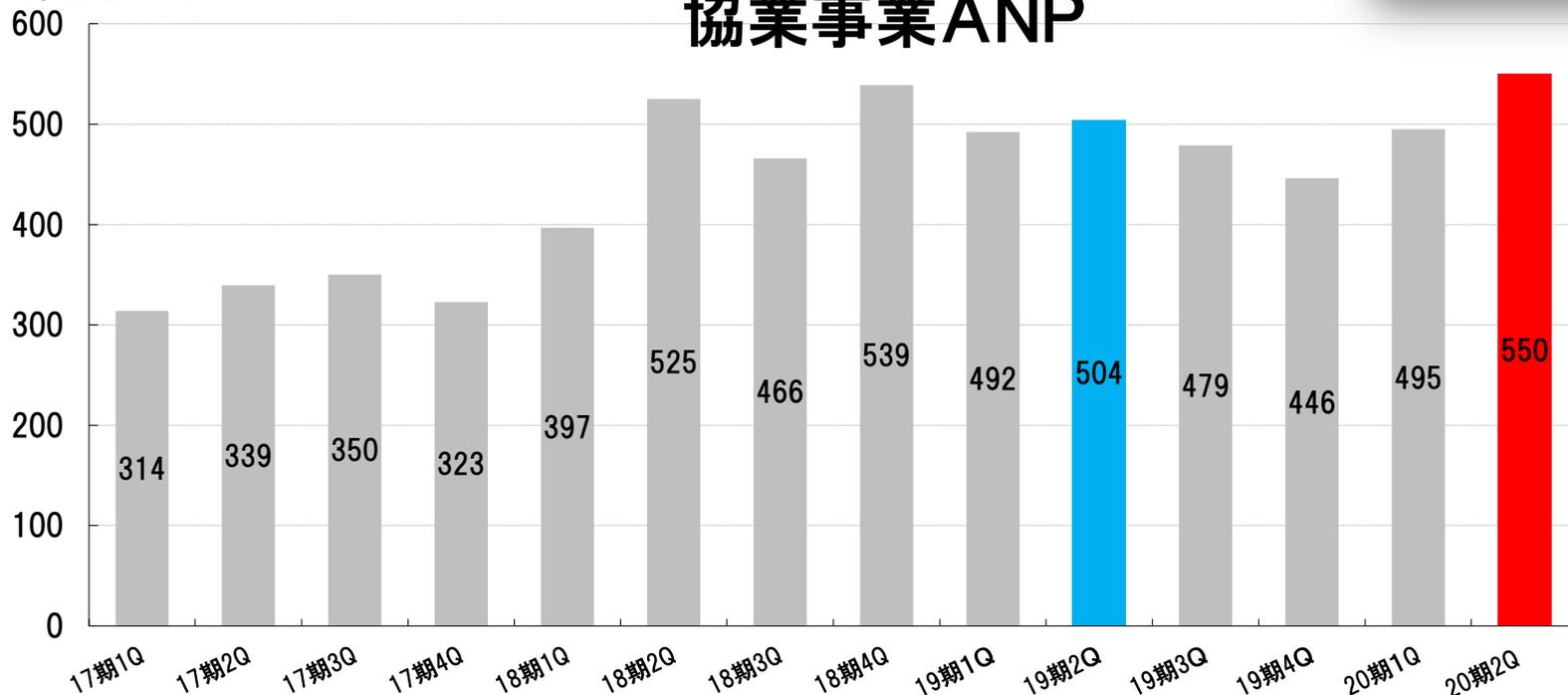
管理体制強化のため提携先の集約を図り、提携社数は26社減少しているもののサービスの質の向上により協業申込ANPは堅調に推移

- ショップ・テレマーケティング・訪問 多様な協業チャネルにより全国展開
- お客様に対し、最適なコンタクトポイントの提供

【提携代理店 194社 提携店舗 320店 提携稼働募集人 約50千人】※平成27年3月31日現在
(前第2四半期における提携代理店社数 220社)



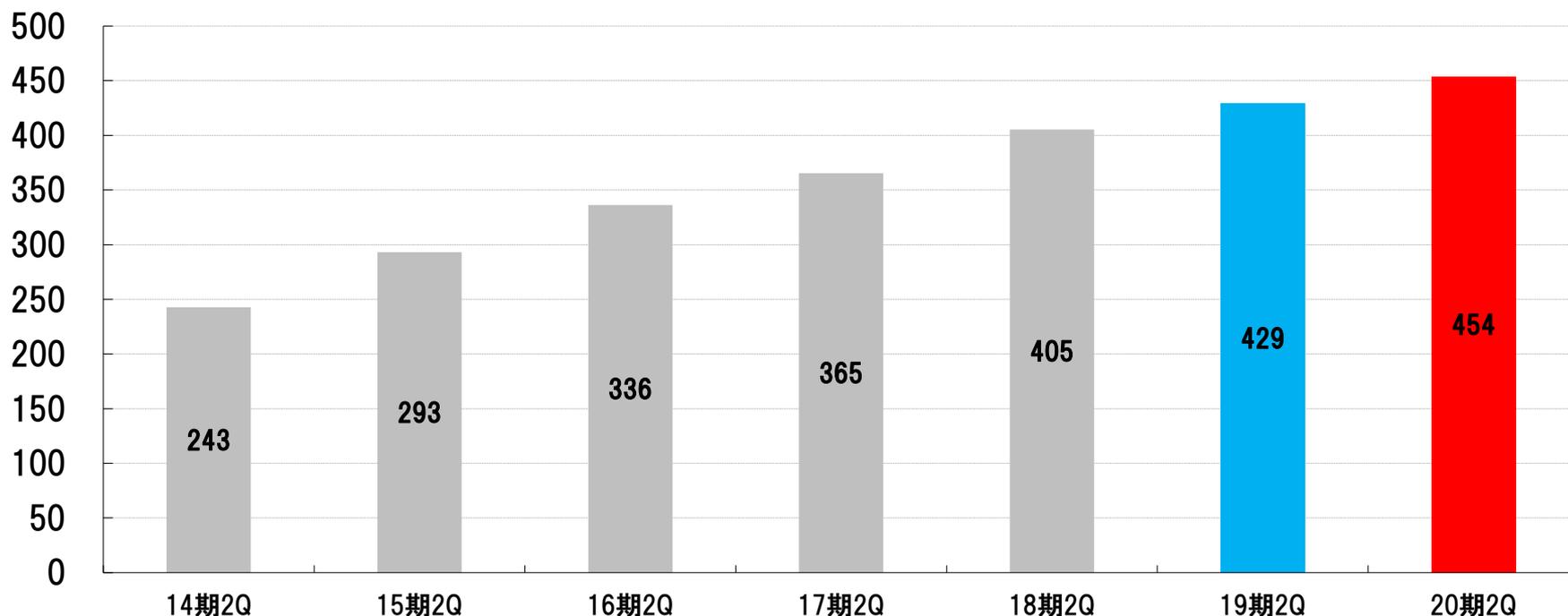
(単位:百万円)



保険契約件数の推移

保有契約件数は順調に増加し、前年同期と比較し**5.7%増**

(単位:千件)

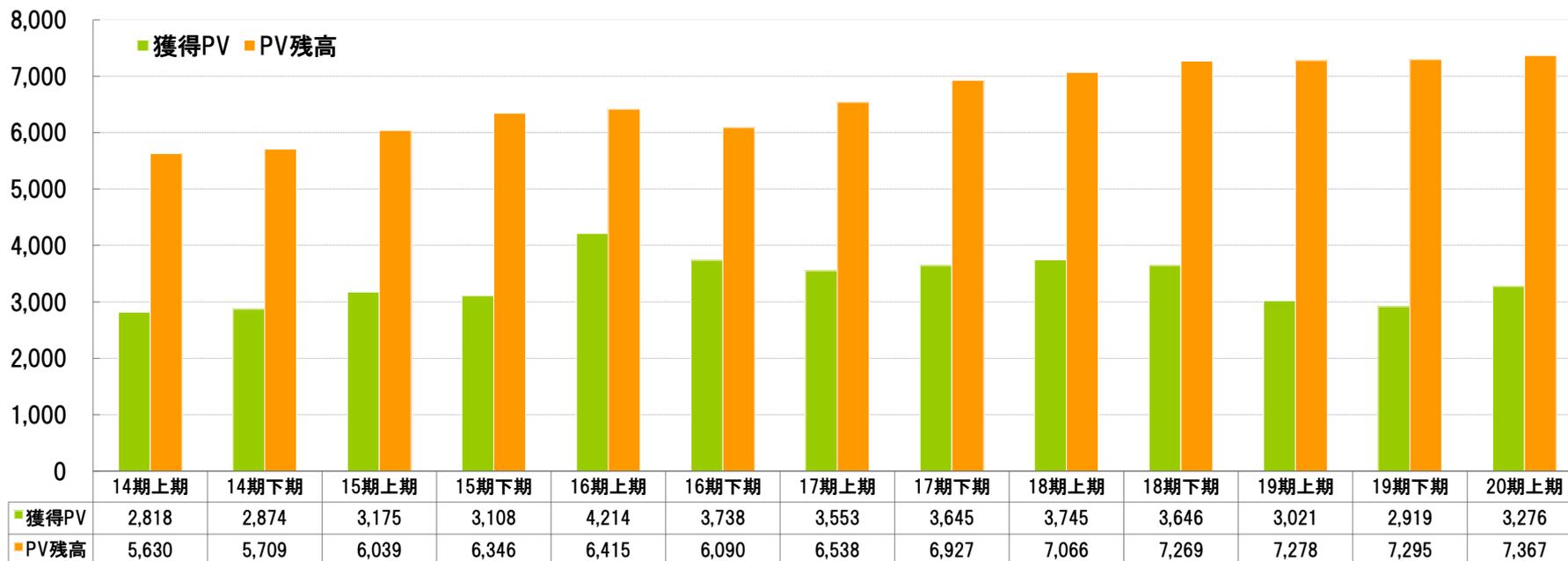


※当期の開示より保有契約件数の対象となるものは生命保険・医療保険等継続・更新されるものとし、短期傷害保険分(旅行保険等)については除いております。

PV推移（保険代理店事業収益現在価値）

20期上半期の獲得PVは3,276百万円となり、PV残高は7,367百万円となる

(百万円)



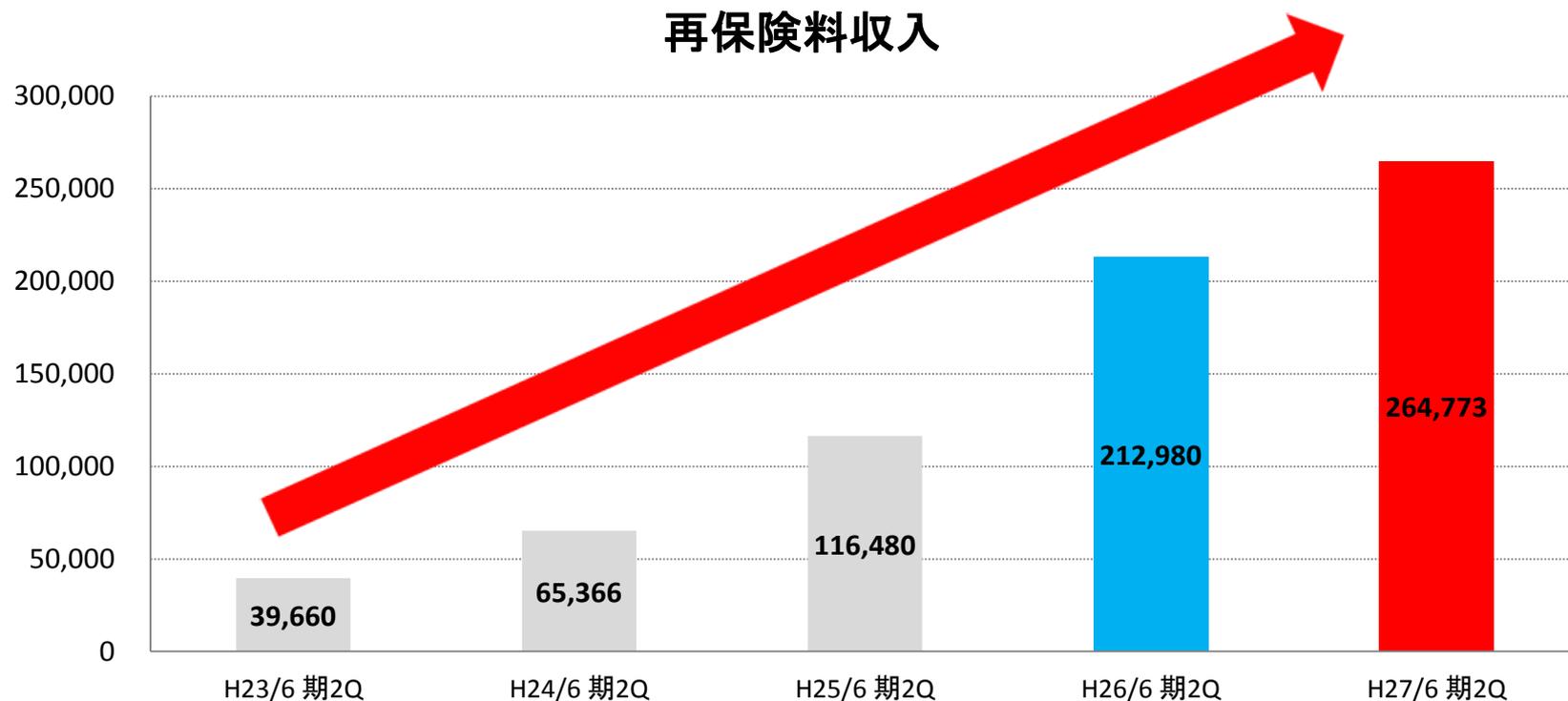
※1 PV(Present Value)とは当該期の新規契約より発生する保険手数料の収入見込額の現在価値を表し、申込ベースの金額から成立率、解約率、還元率を勘案して算出されたシミュレーション数値です。

※2 18期上半期より手数料率及び継続率等を最新の情報に見直しを行うなど、算出方法の変更を行っております。当該変更に伴い期間比較を容易にするため、過去の計算結果についても最新の算出方法に基づき再計算しております。

再保険事業収入推移

再保険事業収入は引き続き大幅な伸びを示し、前年同期比**24.3%増**

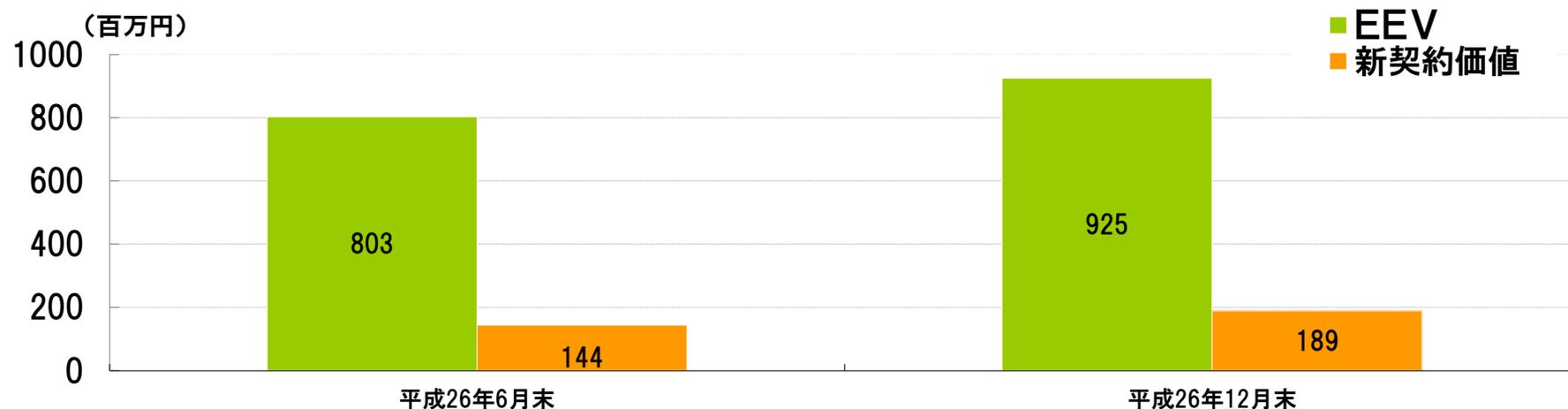
(単位:千円)



8社(生命保険4社、損害保険2社、少額短期保険2社)の再保険引受

EEV推移（再保険事業収益現在価値）

再保険子会社Advance Create Reinsurance Incorporatedの平成26年12月末現在のEEV(ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー)は925百万円、当上半期の新契約価値は189百万円



※1 新契約価値は平成26年度下半期と平成27年度上半期との対比となっております。

※2 EV(Embedded Value)とは、潜在する株主配当可能利益の現在価値を示す指標であり、新契約獲得時に将来の利益貢献を認識することにより、財務会計情報を補足する指標となります。当社は生命保険会社で広く採用されているヨーロッパ・エンベディッド・バリュー(EEV)を採用しております。

※3 EEVの計算は、専門的知識を有する第三者機関である有限責任監査法人トーマツに検証を依頼し意見書を受領しております。修正純資産、保有契約価値、新契約価値等の用語の意味並びに詳細な計算方法及び有限責任監査法人トーマツによる意見は、平成27年5月12日に開示しております「平成27年3月末におけるアドバンスクリエイトのプレゼント・バリューと平成26年12月末における再保険子会社のヨーロッパ・エンベディッド・バリューの開示について」をご参照ください。

ダンベル型ビジネスモデル

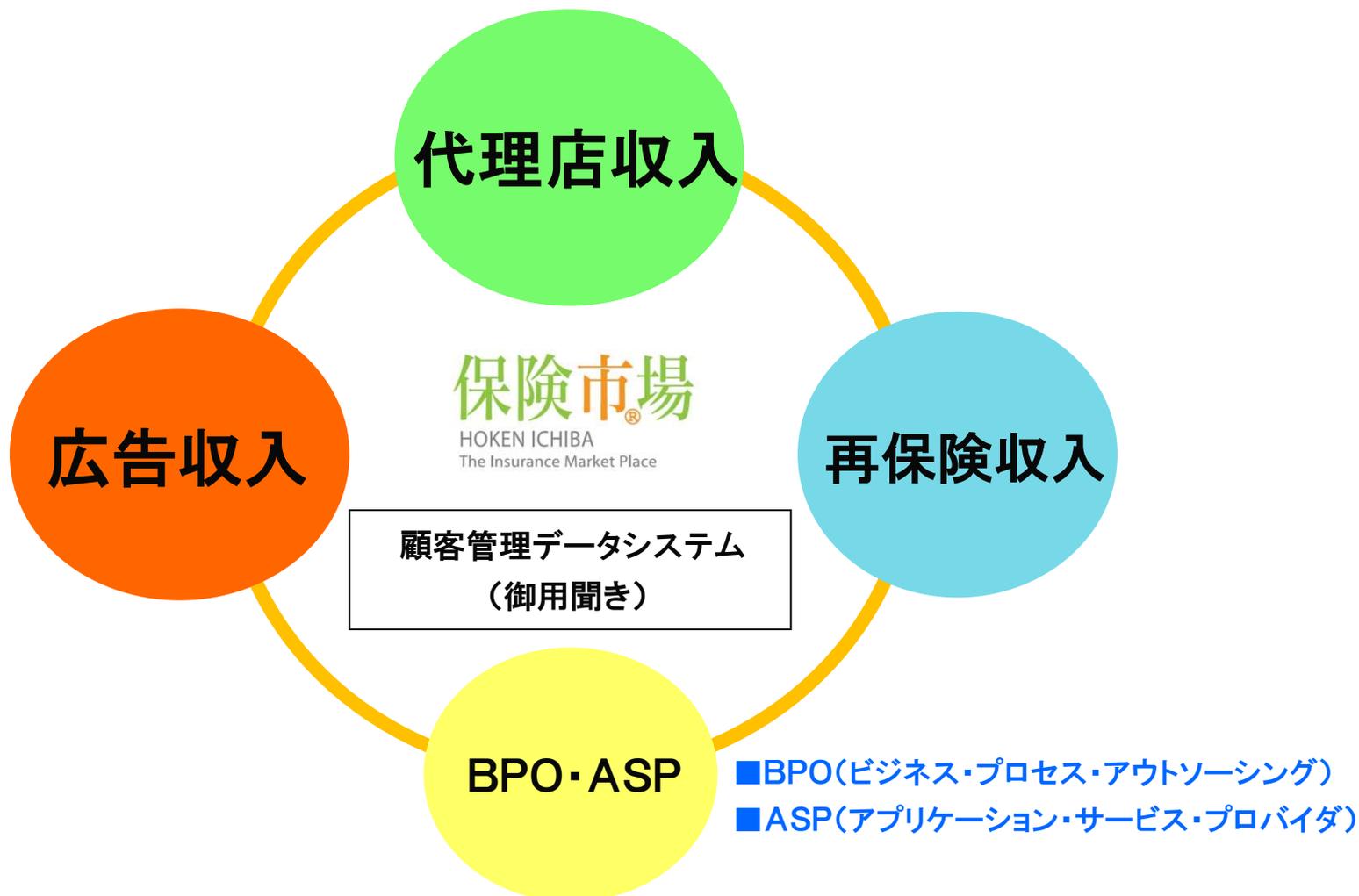
情報差益と死差益を収益源としたビジネスモデル



※生命保険には、利差益・費差益・死差益の3つの利源があります。そのうち死差益とは、想定した死亡率と実際の死亡率の差によって発生する利益のことを指します。

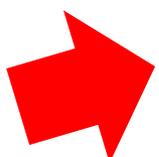
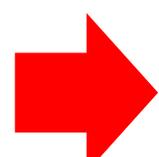
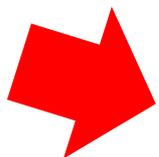
収益のポートフォリオ

保険に関するあらゆる収益機会へのアプローチ



チャネルのポートフォリオ

WEBで集客し、あらゆる販売チャネルでアプローチ



保険市場

HOKEN ICHIBA
The Insurance Market Place



ネット完結

通信販売

対面販売

業

WEBマーケティング

「保険比較サイト」から「情報メディアサイト」へ

■コンテンツの拡充



■あらゆるデバイスへ最適化



■ユーザビリティの向上



ユニークユーザー数
月間約100万人
取扱保険会社:73社
掲載商品数:232商品
(平成27年3月31日現在)

WEBマーケティング

コストパフォーマンスの向上

ターゲットを明確にしWEBマーケティングコストを最適な水準に。資料請求、店舗予約、ネット保険への申し込み等は好調に推移しコスト効率が向上。



対面販売チャネル

事業再編の完成型



ROI（投資対効果）の極大化を図り、システムと人材へ集中投資

◆システム投資

国内最大級の保険選びサイト「保険市場」

顧客管理システム「御用聞き」

→高い次元のセキュリティと法改正や外部環境の変化
に即時に対応するフレキシビリティ

◆人材投資

ハード面・ソフト面の両面で環境を整備

→今年4月に人事制度を改定（賃金改定）
福利厚生制度の充実

保険業法改正への対応

従前より整備を行ってきた管理体制を継続

◆ガバナンス体制・コンプライアンス体制

平成26年12月の株主総会にて取締役1名を追加(取締役5名体制)

各種特設委員会の運営

(ガバナンス委員会、コンプライアンス委員会、サイト管理委員会 等)

コンプライアンス研修の実施・自社法務部門による牽制

◆情報セキュリティ

個人情報保護体制の構築・情報セキュリティ監査の実施

担当部署による有人監査体制の確立

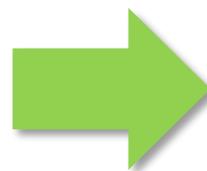
◆提携先代理店への個人情報管理体制

提携先の管理体制水準向上に向けた提携代理店監査の実施

情報セキュリティの強化

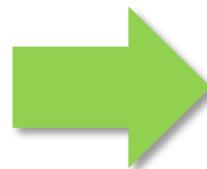
情報セキュリティ体制の強化は引き続き最重要課題と認識

情報セキュリティ課の設置



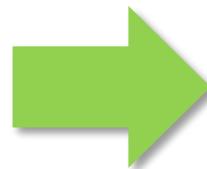
自己牽制

情報セキュリティ監査の実施



外部牽制

社員教育の徹底



倫理観の醸成

株主の状況

【平成27年3月31日現在】 株主数 7,625名

■ 上位10名

| 株主名 | 所有株数 | 持ち株比率(%) |
|----------------|-----------|----------|
| 有限会社濱田ホールディングス | 2,206,200 | 20.05 |
| 濱田 佳治 | 955,700 | 8.68 |
| メットライフ生命保険株式会社 | 528,100 | 4.80 |
| 濱田 亜季子 | 471,800 | 4.28 |
| 富国生命保険相互会社 | 450,000 | 4.09 |
| 住友生命保険相互会社 | 410,000 | 3.72 |
| 太陽生命保険株式会社 | 365,500 | 3.32 |
| AIG富士生命保険株式会社 | 273,000 | 2.48 |
| 三井住友海上火災保険株式会社 | 249,400 | 2.26 |
| 株式会社アイレップ | 205,000 | 1.86 |

平成27年9月期

戦略

- ◆業務プロセス・マネジメントの徹底による生産性の向上
- ◆ターゲットを明確にした効果的なマーケティング
- ◆ロジスティックスの強化
通販フルフィルメントサービス
- ◆ガバナンス・コンプライアンス体制の強化
- ◆システム投資
- ◆人材投資

決算情報ハイライト（5期間）

（単位：百万円）

| 連結 | 16期 通期実績 | 17期 通期実績 | 18期 通期実績 | 19期 通期実績 | 20期 通期予想 | 前期比 |
|----------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------|
| 売上高 | 7,220 | 7,054 | 7,625 | 7,462 | 7,650 | 2.5% |
| 営業利益 | 1,237 | 1,087 | 1,295 | 1,131 | 1,320 | 16.6% |
| 経常利益 | 997 | 1,052 | 1,258 | 1,107 | 1,300 | 17.4% |
| 当期純利益 | 665 | 569 | 648 | 655 | 745 | 13.6% |
| 売上高経常利益率 | 13.8% | 14.9% | 16.5% | 14.8% | 17.0% | |
| ROE | 18.2% | 14.8% | 16.2% | 15.6% | 16.4% | |

【株主還元】

配当については第2四半期・期末ともに1株当たり20円、年間合計1株当たり40円の配当を実施予定であります。

目標とする経営指標

| | |
|-----------------|--------------|
| ROE | 20%以上 |
| 売上高経常利益率 | 20%以上 |
| 配当性向 | 50%以上 |
| 自己資本比率 | 80%以上 |



お問合せ先

管理部

大原 勲

TEL

06-6204-1193(代表)

メールアドレス

acir@advancecreate.co.jp

URL

<https://www.advancecreate.co.jp/>